



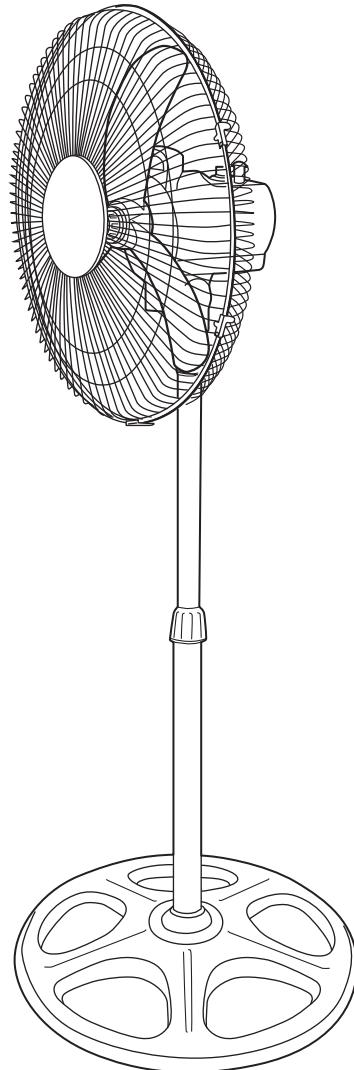
取扱説明書

保証書付

●他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

45cm工業用扇風機(スタンドタイプ)

YKS-M45



もくじ

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4
組み立てかた	5～6
使いかた	7～8
お手入れと保管	8～9
仕様	9
長期使用製品についてのご注意	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

!**警告**

	交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない ●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。 禁止		修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない ●感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。 ※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。 分解禁止	
	電源プラグは根元まで確実に差し込む ●感電や発熱による火災の原因になります。 指示に従う			傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ●感電・ショート・発火の原因になります。 禁止
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと ぬれた手で抜き差ししない ●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。 ぬれ手禁止			開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない ●感電や異常動作してけがをする原因になります。 禁止
	包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。 指示に従う			ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない ●重大なけがをする原因になります。 特にお子さまには注意してください。 禁止

警告

	<p>本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●故障・感電・ショート・火災の原因になります。 水ぬれ禁止</p>		<p>定期的に電源プラグのほこりを取る 電源プラグにピンやゴミを付着させない 指示に従う ●刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。</p>
	<p>組み立てる前に電源プラグをコンセントに差し込まない ●不意に動作してけがの原因になります。 禁止</p>		<p>本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する 指示に従う ●火災・感電・けがの原因になります。 すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</p>
	<p>羽根・ガードを付けずに運転しない ●けが・故障の原因になります。 禁止</p>		<p>浴室などの湿気のある場所や、雨や水のかかる場所で使用しない ●ショート・感電・故障の原因になります。 禁止</p>
	<p>ガードやモーター部に布などをかけたり、かぶせてふさぐなどして使用しない ●モーターの過熱や故障の原因になります。 禁止</p>		<p>スタンド、支柱、モーター部、ガード、羽根を組み立てるときは確実に取り付ける 指示に従う ●運転中に部品が外れたり、落下するなどして破損・けがの原因になります。</p>
	<p>運転中にガードを持って風向きをかえない ●ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損しきがをする原因になります。 禁止</p>		<p>お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●感電・けがの原因になります。 禁止</p>
	<p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない ●また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。 ※結束バンドは必ず外す。 禁止</p>		<p>電源コードの上にスタンドを載せたり、挟み込まない ●電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。 禁止</p>



取扱説明書にしたがって、製品を組み立てる

- 間違った組み立てかたをすると、製品が転倒したり、部品が外れてけがをする原因になります。

指示に従う

注意



次の場所で使用しない

- 感電・ショート・火災・爆発・事故・故障の原因になります。
- 火気の近く
- 油・油煙が直接製品にかかる所
- ガス・蒸気・化学物質などの揮発性粉じんの発生する所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性の物がある所
- 高周波を発生する機器の近く（高周波の干渉により羽根が破損する原因になります）

⚠ 注意

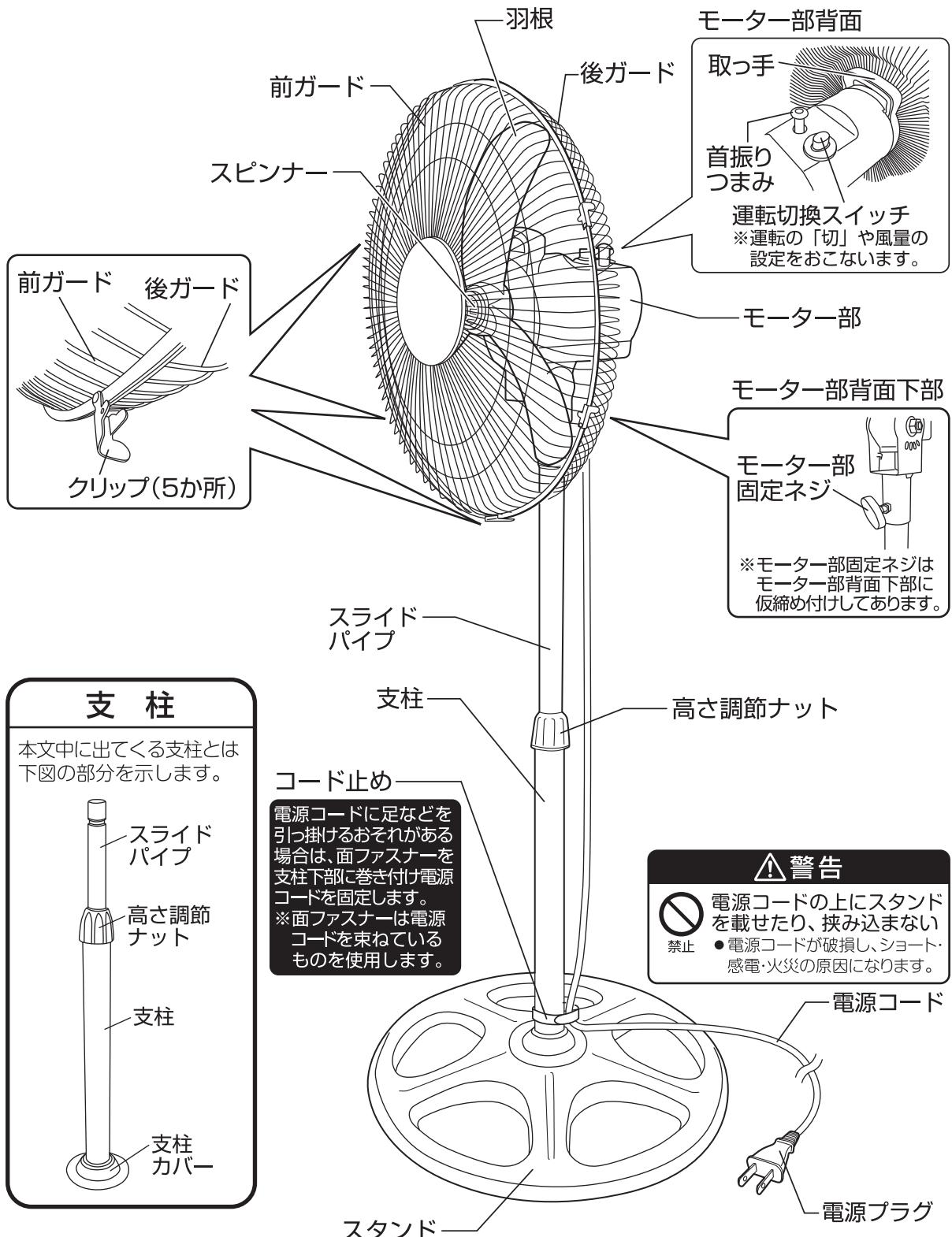
 <p>長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。</p>
 <p>移動するときは本体を引きずらない 電源コードを持って本体を引っ張らない ●床が傷付いたり、転倒するなどして故障・事故の原因になります。</p>	 <p>本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する ●羽根やガードが外れたり、落下によりけがをする原因になります。</p>
 <p>運転中に本体を移動させない ●特に首振り運転中に移動すると、故障やけがの原因になります。</p>	 <p>運転停止直後はモーター軸付近が熱くなっていることがありますのでお手入れをするときは注意する</p>
 <p>風を長時間、身体にあてない ●健康を害することがあります。 特にお子さまやお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状を引き起こす原因になります。</p>	 <p>掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない ●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。</p>
 <p>本体に強い衝撃を与えない ●故障・破損・感電の原因になります。</p>	 <p>ガードに頭髪などを近付けない ●頭髪などが巻き込まれ、けがをする原因になります。</p>
 <p>カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない ●ガードの中にカーテンなどが吸い込まれ、羽根の破損やけがの原因になります。 ●不安定な場所に置くと、転倒や落下するなどして故障・けがの原因になります。</p>	 <p>手でガードを押さえて左右首振り運転を停止させない ●故障の原因になります。</p>
 <p>お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない ●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。</p>	

事故防止のため、必ずお守りください

運転中は羽根が高速で回転しています。お子さまが誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。

- ガードを外しての運転は大変危険です。絶対におこなわないでください。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部の名称



組み立てかた

⚠ 警告



指示に従う

- スタンド、支柱、モーター部、ガード、羽根を組み立てるときは確実に取り付ける
- 運転中に部品が外れたり、落下するなどして破損・けがの原因になります。



組み立てる前に電源プラグをコンセントに差し込まない

●不意に動作してけがの原因になります。

お願い

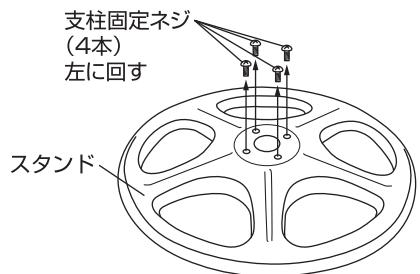
- 組み立て、取り外しのときは、板金部品などの切り口により手を切るおそれがありますので、厚手の手袋を着用してください。
- 羽根に貼り付けてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- 支柱固定ネジはネジ山に注意し、かたむきのないようしっかりと締め付けてください。
- 羽根を取り付けないでモーターを運転しないでください。温度過昇防止装置が働き使用できなくなることがあります。

「組み立てかた」にしたがい確実に組み立ててください。

- 間違った組み立てかたをすると、製品が転倒したり、部品が外れてけがをする原因になります。

1 スタンドから支柱固定ネジを外す

- ベースに仮締め付けしてある支柱固定ネジ(4本)をプラスドライバーで左に回して外します。

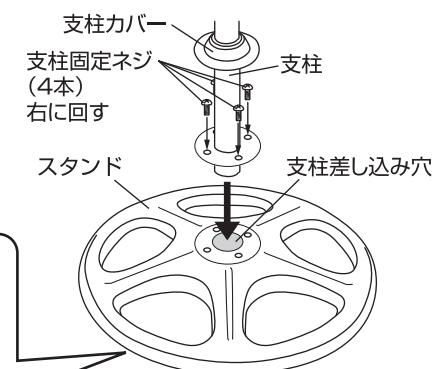
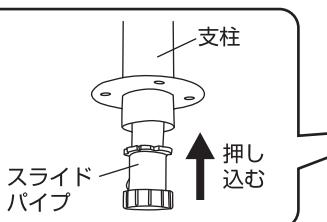


2 スタンドと支柱を固定する

- スタンド中央の支柱差し込み穴に支柱を差し込み、支柱カバーを持ち上げ支柱固定ネジ(4本)をプラスドライバーで右に回してしっかりと締め付け確実に固定します。
- 支柱を持ってスタンドを持ち上げ、確実に固定されているか確認します。

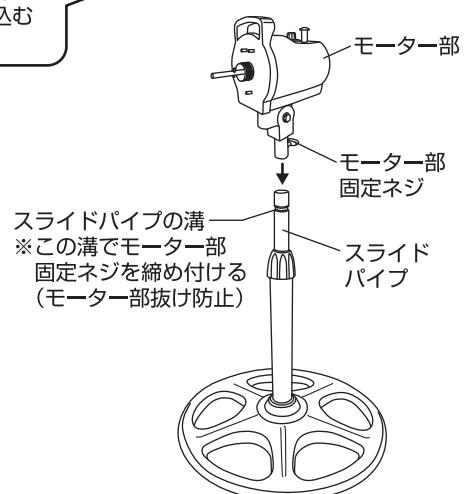
ご使用上の注意

- ※支柱下部からスライドパイプが出ている場合は、支柱の中に押し込んでからスタンドに差し込んでください。



3 モーター部を取り付ける

- 平らな安定した場所にスタンドを立て、モーター部背面下部のモーター部固定ネジを左に回して最後までゆるめ、スライドパイプにモーター部が止まるまで確実に差し込みます。
- モーター部固定ネジを右に回してしっかりと締め付け確実に固定します。モーター部固定ネジを締め付けたあと、モーター部が抜けないか確認します。

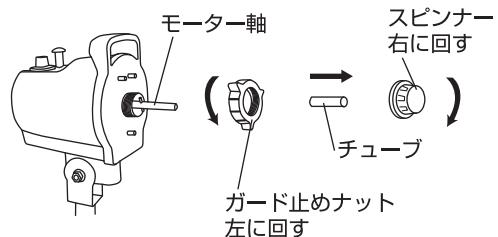


組み立てかた つづき

4 スピンナー、ガード止めナット、チューブを外す

- スピンナー、ガード止めナット、チューブを外します。

※チューブは保管のとき必要ですので捨てないでください。

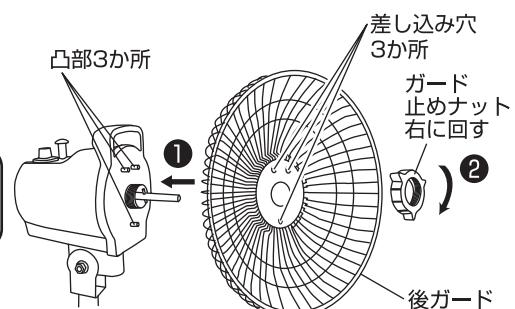


5 後ガードの取り付け

- ①後ガードの差し込み穴3か所をモーター部前面の凸部3か所に向きを合わせて差し込みます。
- ②「ガード止めナット」を右に回して確実に締め付けます。

ご使用上の注意

※ガード止めナットは確実にしっかりと締め付けてください。
ガードが外れてけがをする原因になります。

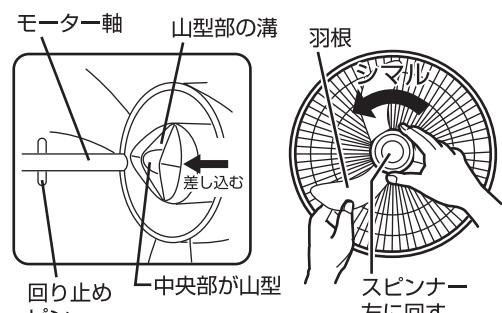


6 羽根の取り付け

- モーター軸の「回り止めピン」と羽根裏側の「山型部の溝」がかみ合うまで羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら「スピンナー」を左に回して確実に締め付けます。

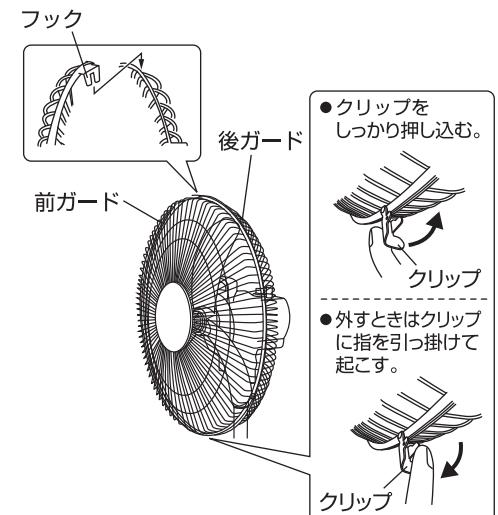
ご使用上の注意

※羽根は取り付ける向きがあります。
右図を参照して羽根中央部が山型になっている方をモーター軸に向けて差し込んでください。逆向きに取り付けると風量が弱くなったり、風が逆から出たり、故障の原因になります。
※スピンナーは確実にしっかりと締め付けてください。
羽根が外れてけがをする原因になります。



7 前ガードの取り付け

- 前ガードの「クリップ」5か所を起こし、前ガードの「フック」を後ガードの上部に合わせて掛け、前ガードを押さえながら「クリップ」5か所を右図のように確実に固定します。



使いかた

⚠ 警告



- ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない
●重大なけがをする原因になります。
特にお子さまには注意してください。

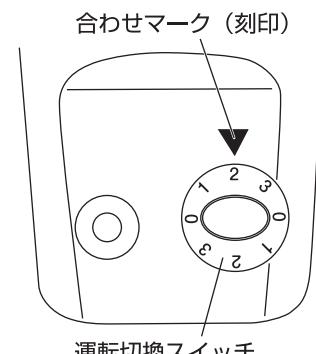
お願い

- 障害物の周囲や不安定な場所では使用しない。

■電源コードを束ねている面ファスナーを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。
- 電源コードに足などを引っ掛けるおそれがある場合は、面ファスナーを支柱下部に巻き付け電源コードを固定します。(4ページの「各部の名称」を参照)

[モーター部を上から見た図]



■運転をする

お願い

- この扇風機は重心が高いため、操作をおこなうときは転倒などに注意してください。
- 運転切換スイッチをお好みの風量に合わせます。(合わせマーク「▼」に数字を合わせます)
停止するときは、運転切換スイッチを「0」に合わせます。
※運転切換スイッチは360度回すことができます。

■首振り運転をする

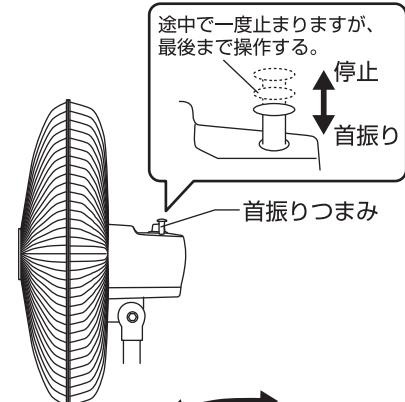
- モーター部にある「首振りつまみ」を下へ押すと首振りを始め、上へ引き上げると停止します。
- 首振りつまみは途中で一度止まりますが、最後まで押し下げてください。

※停止のときは最後まで引き上げてください。

△ 注意



- 手でガードを押さえて左右首振り運転を停止させない
●故障の原因になります。



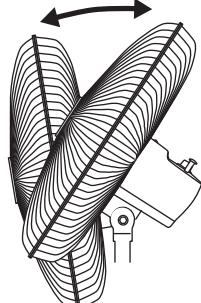
■風向きを上下にかえる

- 運転切換スイッチを「0」に合わせ、羽根が完全に停止してから支柱を持ち、モーター部を持って上下に動かします。
- カチカチと音ができる範囲まで調節できます。

⚠ 警告



- 運転中にガードを持って風向きをかえない
●ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをする原因になります。



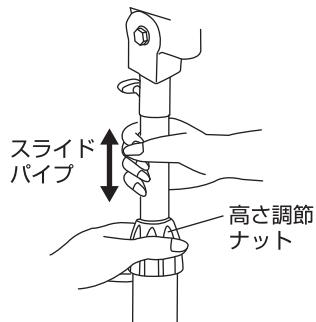
使いかた つづき

■高さを調節する

- 高さを調節する場合は、スライドパイプの上部をしっかりと持って高さ調節ナットを左に回してゆるめ、スライドパイプを上下させて調節します。
調節後は高さ調節ナットを右に回してしっかりと締め付け確実に固定します。

ご使用上の注意

※高さ調節する場合は、必ずスライドパイプの上部を持って調節してください。
けがをする原因になります。



■長時間使用しないときは事故防止のため電源プラグをコンセントから抜く 運転切換スイッチを「0」に合わせ、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意



長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

プラグを抜く

お手入れと保管

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセント
から抜くこと

ぬれた手で抜き差ししない

●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗い
をしない

●故障・感電・ショート・火災の原因になります。

水ぬれ禁止



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は
使用しない

●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで
汚れをふき取ってください。



掃除用・整髪用・殺虫剤
などのスプレーを吹き
付けない

●変質・破損などにより、
けが・事故の原因に
なります。

ご 注意

- 羽根に貼り付けてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- お手入れのときは、板金部品などの切り口により手を切るおそれがありますので、厚手の手袋を着用してください。
- スピナー・ガード止めナット・支柱固定ネジはネジ山に注意し、かたむきのないよう
しっかりと締め付けてください。

お手入れと保管 つづき

- 羽根・ガード・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になりますので、こまめにガード・羽根を取り外し、お手入れをしてください。
- ガードは正面に向けて取り外します。
※無理に正面に向けず、首振り運転をして正面に向けてください。
(上下の向きはモーター部を持って正面に向ける)
- モーター部・支柱・ガード・羽根は5~6ページの「組み立てかた」の逆の順序で取り外してください。

[お手入れ]

■スタンド・支柱

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにふき取ります。
- ※お手入れ後はスタンドと支柱をしっかりと組み立ててください。

■羽根・前ガード・後ガード・モーター部

- 掃除機のソフトブラシなどを使いほこりなどを吸い取り、水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにふき取ります。
- ※お手入れ後はモーター部をスライドパイプに取り付け、後ガード、羽根、前ガードの順にしっかりと取り付けてください。

[保 管]

- 保管の前は、必ずお手入れをしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブを取り付けます。(さびの防止)
- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビや異臭の発生・故障の原因になります)

お願い	支柱固定ネジ、本体固定ネジ、ガード止めナット、スピナーナーは組み立て時に必要です。紛失しないよう大切に保管してください。
-----	--

仕 様

電 源	AC 100V (50/60Hz)
消 費 電 力	55 / 65 W
製 品 尺 法(約)	幅：530mm×奥行：530mm×高さ：1100~1350mm
製 品 質 量(約)	5.3 kg
コ 一 ド 長(約)	2.0 m
風 速(約)	274 / 287 m/min
風 量(約)	96 / 103 m ³ /min
首 振 り 角 度(約)	85 度
俯 仰 角 度(約)	仰角(上) 40 度・俯角(下) 20 度
安 全 装 置	温度ヒューズ・電流ヒューズ

※製品の仕様や外観などは改善などのため、予告なく変更する場合があります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触ると、羽根が回ったり、回らなかつたりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 壓	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）については
お買い上げの販売店にご相談ください。

- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、
本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

山善 家電お客様サービス係

ナビゲーション 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

• FAXでの 0120-680-287
ご相談は

• Eメールでの info_m@yamazen.co.jp
ご相談は

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社は、
お客様の個人情報やご相談内容を、
ご相談への対応や修理、その確認
などのために利用し、その記録を
残すことがあります。また、個人情報を
適切に管理し、修理業務などを
委託する場合や正当な理由が
ある場合を除き、第三者には提供
しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-150203